

萌黄 (もえぎ) 通信

「もえぎ」、とは私の一人娘の名前です。誕生年と創業が同じなんです。



みなさん、あけまして、おめでとうございます。今年もどうぞよろしく願いいたします。今年はどうな1年にする予定ですか？

世間では100年に一度の大不況と言われていますが、暗い1年にならないよう気を引き締めていきたいものです。早い時期に心の中にある暗い雰囲気、自分自身で入れ替えて、明るい一年になるようにしましょう。今年の始めの目標は、あまり派手なことは出来ませんが、石材メンテナンスのお役立ち情報などを小冊子などで提供していこうかと考えている堀内貢次です。

恒例の大晦日から元日の過ごし方！

12月31日は、娘、もえぎの誕生日なので、大晦日の夜は、両親と姉妹を迎え、大家族での誕生日会になります。

大晦日恒例の紅白歌合戦を見ながら、ケーキを囲み、年を越すのがこの15年間続けている行事です。平凡で地味ですが、自然と人が集まる環境にもなっているので、これなかなかいいものだと実感しています。



「モカクリームの吸い上げシミ対策」

長年の課題ではあるのですが、カウンターテーブル用コート剤で、なかなかいいものが無いのでいつも苦労しています。今回、使われている大理石は、ネロマルキーナで黒系の大理石です。炭酸や水等でツヤボケすると、白く色抜けしてすぐに目立ってしまうのが欠点な石種です。

以前この現場で、浸透性タイプのコートを処理してテスト施工したのですが、一月も持たないうちに、ツヤボケ状態になってしまったようです。ここでは、飲み物以外にも軽食を出し、酒のつまみになるものが多いので、マリネやサラダ等でお酢を使うためか、大理石のテーブルにとってはかなり過酷な状態になっています。小さなテーブルは交換が出来るので、黒系の人造大理石に変えることになっているようです。しかし、固定式で、交換の利かないテーブルがありその部分に塗膜式のコートを塗布してみたいといことになり、テスト施工をすることになりました。

写真左のように表面を研磨して、ツヤボケ部分を元に戻してから、塗膜型コートを塗布します。写真右側の右部分です。これでしばらくの間、炭酸やお酢を垂らしてテストしてもらい、結果がOKのようならば本施工にな



りそうです。その他の塗膜コートの特徴（塗リムラが出る事・石特有のスジ線通りにコート塗布後も出る等々）も説明して、上のサンプル材にも示しました。

テラゾーの洗浄

今回公立学校のトイレの改修工事がありまして、テラゾーの手洗場の洗浄見積り依頼がありました。あまりに古くて汚れも染み込んでいて、清潔感がないとのことでしたので、作り変えるのかと思っていたら、洗浄だけの施工依頼がきました。実際には表層のシミを除去するのに研磨作業も行い



写真程度までは明るくすることが出来ました。今後も予算取りが出来ない現場が多くなると、洗浄のみ依頼は増えそうですね。

(編集後記) 今年は、どのギョウカイにも厳しい1年になりそうな気配です。でも困難な時にこそ勉強とアイデアで何とか乗り切りましょう！ あとには必ずチャンスが待っていると信じて！！

萌黄通信 毎月1回発行

発行編集責任者 (有) ケイ・アンド・エス 堀内貢次

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10

(電話) 03-3431-0387 (Fax) 03-3431-7198

<http://www.e-kands.jp>

(メール) kandsstg@jt4.so-net.ne.jp